

各位

一般財団法人 獣医療法食評価センター

新たな評議員を迎えた第7期は、療法食の適正使用を推進する広報活動を展開

一般財団法人 獣医療法食評価センター(理事長 局 博一)は、2025 年 3 月 21 日に定時評議員会を開催し、今期より新たな評議員を迎えた第 7 期の主な活動について、次のように報告されました。

- 市販療法食の「評価登録制度」では、8 製品が追加され、登録製品は制度開始時の 135 から 160 製品に拡大しました。なお新規 1 社が加わり本制度を利用する事業者は 5 社になりました。
- 療法食の適正使用を犬猫の飼育者に啓発する広報事業(院内掲示用ポスター12,990 枚を全国の動物病院に配布)を 2023 年 9 月より実施し、ご後援いただいた環境省に一年間の活動が無事終了したことを報告しました。
- 日本臨床獣学フォーラム第 26 回年次大会(2024 年 9 月 21 日～22 日)に展示ブースを出展し、食事療法指導の支援ツールである動物病院専用アプリ「犬猫の食事療法サポート」を紹介し、そのダウンロード数が 2,791 件まで増えました。



院内掲示用ポスター

■一般財団法人 獣医療法食評価センターとは■

(公社)日本獣医師会の「療法食の在り方検討委員会(2011-2013 年)」の報告書の提言に基づき、非営利の第三者組織として、2014 年 1 月に一般社団法人として設立。療法食の適正品質及び適正使用を推進し、家庭動物診療における犬猫の健康管理に寄与することを目的に、①療法食基準の整備、②療法食の評価と普及、③食事療法指導の推進、④飼育者に対する教育啓発、等の活動を行う。2018 年 2 月に一般財団法人に改組し、事業を継承した。

【評議員】 鳥海 弘(とりうみ動物病院 代表取締役:神奈川県)、森 尚志(ダクタリ動物病院 京都医療センター 院長:京都府)、平野博義(メイプル動物病院 院長:福岡県)

【役員】 理事長/局 博一(東京大学 名誉教授)、専務理事/藤井立哉(ペットフード・テクノリサーチ 代表)、理事/杉浦勝明(東京大学 特任教授)、監事/大澤孝明(大澤知的所有権事務所)

■お問合せ先■

担当: 藤井立哉(専務理事)